

論文執筆状況と学位論文への配置

序章

- <主要論文>
- <関連論文>

第1章 スポーツ映像に関する先行研究の批判的検討

- <主要論文>
- <関連論文>

第2章 方法論的検討

- <主要論文>

舛本直文(1988b)スポーツの解釈学の可能性と限界. 体育学研究 33-2:101-10.

- <関連論文>

舛本直文(1983)スポーツの「非日常性」概念に関する研究. 東京都立大学体育学研究 2-4:83-90.

舛本直文(1984)運動の記号論. 体育原理専門分科会(編)体育原理 1 運動の概念. 不味堂出版:東京, pp.51-61.

舛本直文(1985a)「コート空間」の記号性. 体育・スポーツ哲学研究 6-7: 23-36.

舛本直文(1985b)若者文化におけるスポーツー文化記号論的アプローチ. 東京都立大学体育学研究 10:41-51.

舛本直文(1986)講座体育原理 コミュニケーションとしての運動の客観性. 学校体育 37-7:136-41.

舛本直文(1988a)スポーツのパラドックス論の現状と課題. 東京都立大学体育学研究 13:73-81.

舛本直文(1989d)スポーツの象徴的意味ー 2.解釈学的問いに関わる基本的諸問題. 体育原理研究 19: 30-36.

舛本直文(1994a)スポーツ映像文化・世界を映す二重の鏡. 体育の科学 44-10:868-871.

第3章 喜劇化されるスポーツ:スポーツへの逆照射

- <主要論文>
- <関連論文>

舛本直文(1989a)ゴルフと映画. ゴルフの科学 3-1:91-95.

舛本直文(1989b)スポーツ・体育のアール・ヌーボー:映像の中の身体技法ー C.チャップリンの『モダン・タイムス』を事例として. 体育の科学 39:940-945.

舛本直文(1991)ゴルフパフォーマンスの解釈学. 日本ゴルフ学会編. ゴルフパフォーマンス. 日本ゴルフ学会:東京, pp.21-28.

舛本直文(1992b)喜劇映画の中のゴルフ: C.チャップリンを中心に. The Proceedings of The World Golf Forum '92 in Japan. pp.133-138.

第4章 理想化されるスポーツ:スポーツ映像の中に見るオリビズム

- <主要論文>

舛本直文(1998b)スポーツ映像の中に見るオリビズム:その多元的表現の解釈. 体育・スポーツ哲学研究 20-1:31-47.

Masumoto, Naofumi (1998) Texts, contexts, and meta-texts: Multidimensional interpretations of Olympism in sports films. In Barney, R.K. et al. (Eds.) Global and cultural critique: Problematizing the Olympic Games. International Centre for Olympic Studies; The University of Western Ontario, pp.155-165.

- <関連論文>

舛本直文(1998a)「オリビズム」に関する研究動向. 体育原理研究 28:45-56.

第5章 夢想化されるスポーツ:ベースボール映画の象徴論

- <主要論文>

舛本直文(1994b)ベースボール映像文化とアメリカン・ドリーム:スポーツ文化解釈学試論. 東京都立大学体育学研究 19:11-21.

Masumoto, Naofumi (1997) An investigation of symbolic meanings of father-son's play catch in the baseball films. In Kataoka, A. (Ed.) Philosophical perspectives on sport: The 23rd annual conference of the PSSS. pp.107-113.

< 関連論文 >

舛本直文(1994c)ベースボール映像文化の象徴性. 体育原理研究 24:77-81.

舛本直文(1996)父と息子のキャッチボール: その象徴論的解釈. 体育の科学 46-1:61-66.

第6章 目的化されるスポーツ: 現実社会との接点

< 主要論文 >

舛本直文(1995)『炎のランナー』再解釈: スポーツ映像の象徴的意味. 体育・スポーツ哲学研究 17-2: 51-64.

< 関連論文 >

舛本直文(1992a)スポーツ映像文化の解釈学覚書: 『炎のランナー』を事例として. 東京都立大学体育学研究 17:17-27.

Masumoto, Naofumi (1994a) An investigation of symbolic meanings in sport film: The case of "Chariots of Fire." The paper of 1994 Philosophic Society for the Study of Sport (PSSS) annual conference. (Unpublished paper)

第7章 記録化されるスポーツ: オリンピック大会のドキュメンタリー映像

< 主要論文 >

Masumoto, Naofumi (1994b) Interpretations of the filmed body: An analysis of the Japanese version of Leni Riefenstahl's *Olympia*. in Barney, R.K. and Meier, K.V. (Eds.) Critical Reflections on Olympic Ideology. Centre for Olympic Studies, The University of Western Ontario, Ontario, Canada, pp.146-158.

Masumoto, Naofumi (1996) *Tokyo Olympiad*: A conflict between artistic representation and documentary film. In Barney, R.K., Martyn, S.G., Brown, D.A., and MacDonald, G.H. (Eds.) Olympic perspectives. Centre for Olympic Studies, The University of Western Ontario, Ontario, Canada, pp.201-208.

舛本直文(1997c)『東京オリンピック』の映像解釈: 「芸術か記録か」論争からみたオリビズム. 体育学研究 43-3:153-166.

舛本直文・遠藤卓郎・畑孝幸(1993)甦る『オリンピア』: レニ・リーフェンシュタールの身体映像. 体育原理研究 23:1-15.

< 関連論文 >

結章 スポーツ映像の文化解釈学: 一般的フレーム・ワークの構築

< 主要論文 >

< 関連論文 >

補章 1 スポーツ映像のイメージ形成・強化装置としての機能: 『炎のランナー』を事例として

< 主要論文 >

舛本直文(1997d)スポーツ映像のイメージ形成・強化装置としての機能: 『炎のランナー』を事例として. スポーツ教育学研究 17-2:85-94.

< 関連論文 >

補章 2. スペクタクル理論とオリンピック: テレビ・スポーツ映像の解釈に向けて

< 主要論文 >

< 関連論文 >

舛本直文(1989c)スペクタクル理論とソウル・オリンピックの解釈学. 東京都立大学体育学研究 14:27-38.

舛本直文(1989e)現代スポーツの解釈とスポーツ文化の未来学. 三好 喬(監)コミュニティ・スポーツー過去・現在・未来. ぎょうせい, pp.122-147.